

平成29年度 環境対策特別委員会 県外視察の概要

1 参加委員

山西 国朗(委員長), 古川 広志(副委員長), 樫本 孝, 寺井正邇,
木下 功, 眞貝 浩司, 南 恒生

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月29日(火)	兵庫県淡路県民局 (兵庫県洲本市)
	京都市役所 (京都府京都市)
8月30日(水)	パナソニックエコテクノロジーセンター (兵庫県加東市)
	株式会社日本海水 赤穂工場 (兵庫県赤穂市)

3 調査目的及び視察概要

(1) 兵庫県淡路県民局

(調査目的)

あわじ環境未来島構想における住民参加型太陽光発電事業についての調査

(視察概要)

兵庫県淡路県民局において、持続可能な地域社会モデルの取組を進めている「あわじ環境未来島構想」の概要と、県民債を発行して淡路島内の県民から資金を集めて実施している住民参加型太陽光発電事業の内容や実績等について説明を受けました。



(2) 京都市役所

(調査目的)

京都市における地球温暖化関連施策についての調査

(視察概要)

京都市が実施する「DO YOU KYOTO? (環境にいいことしていますか?) プロジェクト」の取組内容や、コミュニティの省エネの取組を促進するための京都市独自のクレジット制度「DO YOU KYOTO?クレジット制度」について説明を受けました。



(3) パナソニックエコテクノロジーセンター

(調査目的)

循環型ものづくりの推進についての調査

(視察概要)

使用済みの家電製品から資源を回収し、新しい商品の材料として供給していく高効率・高純度の資源回収の取組や家電リサイクル法についての説明を受けた後、工場での家電の分解と資源回収の様子を視察しました。



(4) 株式会社日本海水赤穂工場

(調査目的)

木質バイオマス発電施設における森林資源活用策についての調査

(視察概要)

塩の製造に必要な電気と蒸気を作り出すための木質バイオマス発電と天然ガス発電を融合させた「環境配慮型コージェネレーションシステム」導入による温室効果ガス削減の取組や木質チップの調達方法などについての説明を受けた後、木質バイオマス発電施設や木質チップ製造工場を視察しました。

